「小さな親切」しんぶん・えひめ

編集・発行
「小さな親切」運動愛媛県本部
〒790-8514　松山市南堀端町1番地
㈱伊予銀行　広報CSR室内
電話（089)907-1011
※電話番号が変更となりました

第42回「小さな親切」運動 愛媛県本部総会開催

6月6日(木)　えひめ共済会館にて、第42回「小さな親切」運動愛媛県本部総会を開催いたしました。

大塚代表が、「大人が率先して『小さな親切』を実践することは、地域の子供達の思いやりの芽を育くみ、また心の成長を手助けできる。愛媛県本部は『小さな親切』運動のさらなる普及発展に努めます。」と述べた後、愛媛県社会福祉医療局長の髙橋様よりご祝辞を頂戴しました。

議案審議の後、昨年度の「小さな親切」実行章受章者の中から、特に素晴らしい活動と認められた個人・団体に贈られる第33回尾山賞表彰式が行われ、大塚代表から表彰状と記念品が授与されました。

肱川中学校の山内さんが活動の思いを述べられた後、一般社団法人ドッグフォーライフジャパンの砂田様より介助犬についての啓発スピーチがあり、会場から大きな拍手がおくられ、総会を終了しました。

第33回尾山賞 受賞者紹介（敬称略）

乗松審査員長講評

2023年度の実行章は25組の方が受章されました。その中でも、とりわけ素晴らしい活動をしてこられた5組の方々に尾山賞をお贈りいたします。栄えある尾山賞の受賞、誠におめでとうございました。

○村上 豊

今治市の常盤校区の子供達の豊かな人間性を育成するために、30年以上前から様々な体験活動を続けている。その活動は、大根やジャガイモなどの野菜や米作り、田んぼアート、収穫後の餅つき、茶道や華道などの日本伝統文化、子どもと保護者が一緒に聞ける講演会など多方面にわたっている。

○一般社団法人ドッグフォーライフジャパン

手足が不自由な人の日常動作を助ける「介助犬」、耳が不自由な人に必要な音が鳴っていることを知らせる「聴導犬」の育成及び普及活動に、愛媛で初めて取り組んでいる。補助犬の認知度向上のため、育成中の犬たちと講演活動等を行っている。補助犬は、障がい者の身体的負担を減らすだけでなく、自立や社会参加のモチベーションを高める役割も担っている。

○二名小米づくりの会

30年以上前から二名小学校の児童に、もち米作りの指導を行っている。子どもたちは、もみまき、田植え、稲刈りなど、一年を通して米づくりの素晴らしさを学んでいる。育苗や田の水の管理など多大な時間と労力をかけて米の管理をし、収穫後のもちつき大会では下準備やもちつきの指導なども行っている。

○二名小学校13日の会

十数年前より「奇数月の13日の午後3時」になると地域住民の方々がそれぞれ道具を持って二名小学校に集まり、草刈りや樹木の剪定、草引きなどを行っている。この会を「13日の会」と称し、準備から片付けまで全て行い、子どもたちが楽しい学校生活を送ることのできる安全で快適な環境を作り、成長を見守る活動を続けている。

○大洲市立 肱川中学校

5年以上前から、全校生徒でアルミ缶回収に取り組み、地域の方々にも呼びかけ、2023年度は約160kgのアルミ缶を回収。売却代金を大洲市社会福祉協議会肱川支所へ寄付した。他にも、10年以上前から「愛媛クリーン活動」や「花いっぱい活動」など地域と一体となり、活動をしている。

「小さな親切」運動 尾山賞について

故 尾山悦造氏（㈱フジ 元名誉顧問）が、1991年にご自身の書展を開催し、その益金を愛媛県本部に寄贈していただいたのを記念して「尾山賞」が創設されました。本賞は、前年度の実行章受章者等の中から、特に素晴らしい活動をされた個人・団体を選考の上、特別賞として表彰しています。このような特別賞を設けているのは、愛媛県本部のみとなっています。

2024年度 愛媛「コスモスの花」コンクール

コスモスの花言葉は〝まごころ〟。「小さな親切」運動のシンボルフラワーです。

愛媛県本部では1992年から愛媛「コスモスの花」コンクールを開催しており、2024年は22先からご応募いただきました。栽培過程や花の出来栄え、コスモスを通じた地域とのふれあい等を参考に審査が行われ、各賞が決定いたしました。

2025年度はコスモスに加えて〝ミニひまわり〟の種も追加いたします。今年度のご参加お待ちしております！

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇ 愛媛コスモス大賞 ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

松山市立石井北小学校

ボランティア委員児童が中心となり、7月からプランターで栽培を開始。担当の先生からアドバイスを受けながら、分担して水やりや草引き、肥料等の世話を続けた。

また、委員会でアイデアを出し合い、コスモスの押し花や学校キャラクターを用いて、日頃の感謝の気持ちを記載したしおりを作成。いつも「読み聞かせの会」でお世話になっているボランティアの方々にプレゼントし、大変喜ばれた。

大洲市立肱川中学校（2年連続受賞）

地域活性化とSDGsへの貢献を目指し、栽培を行った。厳しい暑さの中、総合文化部の生徒を中心に水やりを行い、前年よりも多くの花を咲かせた。開花後は、地域施設に鉢植えを贈呈。さらに、押し花でしおりを作成し、地域のお祭りや職場体験時に配布した。地元住民の方から感謝の言葉が寄せられ、生徒たちは「育てるのは大変だったけれど、喜んでもらえてよかった」と話している。

宇和島市立二名小学校（2年連続受賞）

「コスモスいっぱい大作戦」と題して、全校児童が地域住民とともに校内外にコスモスの種まきを実施。秋には見事なコスモスが咲き、コスモスを題材にコスモスフォトコンテストとコスモス俳句コンテストを行った。学習発表会では、今回の取組みを発表するとともに、受賞作品も紹介し、会場は大いに盛り上がった。地域の方々との会話でもコスモスが話題にあがるなど、地域全体が明るく活気づいている。

その他の入賞者の紹介

（順不同・敬称略）

＊愛媛コスモス優秀賞＊

- 玉井 義幸
- 伊予市立伊予中学校
- 西予市立宇和中学校
- 松山市立潮見小学校 JRC委員会
- ㈱松　宮
- なかやま十彩会
- 天山町内会
- 蔵小校区ふるさと振興会
- 風早自然学校ポレポレ

＊愛媛コスモスチャレンジ賞＊

- 伊予鉄バス㈱森松営業所
- 医療法人緑風会 サファイア
- 泊公民館船越分館
- グループふれ愛
- 伊予市立伊予小学校4年生
- 今治市立花中学校 園芸・ボランティア部
- 東温市立重信中学校 花いっぱいクラブ
- 松山市立高浜中学校
- 西予市立野村中学校
- 松山市立勝山中学校園芸部

使用済み切手の回収について

皆さまから寄贈いただいた使用済み切手は、世界の子どもたちの生活改善や、みどりの地球を守る活動に役立てられます。

収集された使用済み切手は愛媛県ユニセフ協会もしくは公益財団法人 緑の地球防衛基金へ**直接、郵送もしくは持参をお願いいたします。**（愛媛県本部もしくは伊予銀行窓口でも受付できます）直接活動団体へ寄贈された場合、HPや広報誌等に寄贈者・寄贈社名等が掲載されます。

団体によって切手の切り取り方法が違うため、詳細は**2025年度の各事業実施要領**をご覧ください。

車椅子寄贈活動（敬称略）

1999年から毎年、各地の社会福祉協議会等へ車椅子を寄贈しています。

今年度は上島町社会福祉協議会へ車椅子2台を贈呈しました。寄贈した車椅子は、町民の皆さんへの貸出し等で活用されています。

本活動は今年度で26回目、寄贈累計台数は111台となりました。